

## 博報堂生活総合研究所

### 日本型成熟モデルを考えるシリーズ [第5回]

生活者が選んだ、暮らしを楽しむための三種の神器

# 「家族や友人」「お金」「時間」

暮らしの地固めをしながら、“つながり”に楽しさを見いだす生活者。

博報堂生活総合研究所では、日本全国の15～69歳の男女553名を対象に、生活者が暮らしの中のどのようなことに楽しみを見いだしているのかを把握する「生活を楽しむ調査」を実施しました。今回の日本型成熟モデルを考えるシリーズ[第5回]では、「生活を楽しむために必要なもの」を1人3つずつ自由回答形式で答えてもらい、集まった1,659の生声を16のカテゴリーに分類し、分析しました。以下、調査からの発見をご報告します。

**【質問文】** あなたご自身が生活を楽しむために必要だと感じるものは何ですか。3つお答えください。また、なぜそれが必要だと感じたのか、その理由もご説明ください。

#### 「生活を楽しむために必要なもの」ランキング [単位: %]

順位	生活を楽しむために必要なもの	全体 (n=1,659)	男性 (n=828)	女性 (n=831)
1	家族や友人、他者との関係	19.7	20.0	19.4
2	お金、経済力	19.2	19.7	18.8
3	時間のゆとり	12.4	12.9	11.9
4	趣味やスポーツ	10.8	11.8	9.7
5	前向きな気持ち、夢や目標	9.2	8.0	10.5
6	健康	8.0	7.1	8.8
7	心のゆとり	4.4	4.0	4.8
8	情報機器やコンテンツ	4.3	4.2	4.5
9	仕事	3.0	3.7	2.3
10	食	2.6	2.3	2.9
11	知識や能力、才能	1.3	1.7	1.0
12	休息・癒し	1.2	0.8	1.6
13	居心地の良い住まい	1.1	0.4	1.8
14	整った社会環境	0.5	0.4	0.7
14	自然環境	0.5	0.8	0.2
14	車や自転車などの移動手段	0.5	0.6	0.5
—	その他	1.1	1.4	0.7

※【全体】553名 1,659回答 【男性】276名 828回答 【女性】277名 831回答

#### “つながり”が暮らしを楽しむ。

「生活を楽しむために必要なもの」として最も多かったのは、「家族や友人、他者との関係」に関するもので、全回答の19.7%を占めました。回答を見ると、「喜びを共有できる家族の存在が不可欠。辛く苦しいことも家族のためなら笑顔でやり遂げられる。(39歳男性・栃木県)」「たくさんの人と関わりあっていくことで、多くのことを知ることができるから。(18歳女性・埼玉県)」といったように、生活者は家族や友人とのつながりを、生きるための支えであると同時に、世界を広げ、楽しさと呼び込んでくれるものと考えています。

#### “ある程度”は必要な「お金、経済力」。

2番手には、「お金、経済力」が挙がりました。詳しく見ていくと、「最低限の生活を営むのに必要なお金。(68歳男性・静岡県)」といった意見がその大多数。「お金がある＝楽しい」ではありません。生活者は、お金や経済力を楽しい生活を営むための地盤を固める要素として、“ある程度は必要なもの”と認識しています。

#### 主体的に楽しさを探す生活者。

4位には「趣味やスポーツ」、そして5位には「前向きな気持ち、夢や目標」がランクイン。前者は男性、後者は女性に比較的多い傾向が見られますが、どちらも「楽しく生きるのも、自分を成長させるのも趣味次第。(33歳男性・岐阜県)」「物事を様々な角度から見る視野の広さがあれば、生活の楽しさも広がると思う。(36歳女性・神奈川県)」といった、主体性や前向きさを感じさせるコメントが目立ちました。厳しい社会環境の中でも、生活者は積極的に楽しさを探しています。

※次頁にて、「生活を楽しむために必要なもの」についての年代別の分析結果を紹介しています。

※生活者が思い描く日本やその未来像から考える「日本型成熟モデル」についてのニュースリリースは、今後もシリーズで発表していきます。

本件に関する  
お問合せ先

株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所  
株式会社博報堂 広報室

斎藤・吉川  
西尾・山野

TEL:03-6441-6450  
TEL:03-6441-6161

## 年代別ランキングトップ5

**10代**

50名  
[n=150]

「情報機器やコンテンツ」が、全体より10ポイント以上高いのが一番の特徴です。他の項目を見ても、若者らしく自ら楽しむ姿勢がうかがえます。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	家族や友人、他者との関係	24.7
2	情報機器やコンテンツ	15.3
3	趣味やスポーツ	12.7
3	前向きな気持ち、夢や目標	12.7
5	お金、経済力	11.3

**20代**

100名  
[n=300]

20代になり、お金や時間に対する意識が高まりますが、10代と同様に、趣味や友人とのつき合いを通じて、楽しい時間を作ることに積極的です。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	家族や友人、他者との関係	23.7
2	お金、経済力	18.7
3	趣味やスポーツ	14.3
4	時間のゆとり	11.3
5	前向きな気持ち、夢や目標	8.7

**30代**

101名  
[n=303]

仕事や子育てなどで忙しさが増す30代。「時間のゆとり」を求める声が50代に次いで高く、生活基盤のゆとりを重視する姿勢が高まってきます。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	家族や友人、他者との関係	21.1
2	お金、経済力	19.5
3	時間のゆとり	14.5
4	趣味やスポーツ	11.6
5	前向きな気持ち、夢や目標	8.9

**40代**

101名  
[n=303]

「前向きな気持ち、夢や目標」が10代に次いで高い40代。しかし一方で、忙しい盛りにあるためか、心のゆとりや休息を求める声も目立ちました。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	家族や友人、他者との関係	19.1
2	お金、経済力	18.5
3	時間のゆとり	11.6
4	前向きな気持ち、夢や目標	10.2
5	趣味やスポーツ	9.6

**50代**

101名  
[n=303]

「お金、経済力」を挙げる声が、全世代で最も多い50代。健康に対する意識も高まり、老後に向けた備えが気になり始めるようです。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	お金、経済力	23.4
2	家族や友人、他者との関係	17.5
3	時間のゆとり	14.9
4	健康	13.9
5	前向きな気持ち、夢や目標	8.9

**60代**

100名  
[n=300]

第二の人生を楽しむために必要なものは、ある程度のお金と元気な身体。健康重視で、いきいきとした老後を目指しています。

順位	生活を楽しむために必要なもの	回答率(%)
1	お金、経済力	20.0
2	健康	16.0
3	家族や友人、他者との関係	14.7
4	時間のゆとり	13.0
5	趣味やスポーツ	9.7

## 生活を楽しむ調査

- **調査概要** 生活者が暮らしの中のどのようなことに楽しみを見いだしているのかを把握する。
- [今回ご報告の質問テーマ]  
生活を楽しむために必要なモノやコトを調査することで、  
成熟社会における、人々の暮らしに対する意識や姿勢を考察する。
- [質問文]  
あなたご自身が生活を楽しむために必要だと感じるものは何ですか。3つお答えください。  
また、なぜそれが必要だと感じるのか、その理由もご説明ください。  
(必要なもの、理由、共に自由回答。)
- **調査地域** 全国
- **サンプル数** 15～69歳の男女  
553名 1,659回答(有効回収)  
全国を8地区に分割し、エリア別人口構成に応じて割付。  
性年代別に10歳刻みで均等割付。ただし、10代は他の年代の半数とする。
- **調査方法** インターネット調査
- **調査時期** 2010年10月
- **設計・分析** 博報堂生活総合研究所
- **実施・集計** 株式会社 マクロミル

### 書籍 [生活動力2011] 発行のご紹介

## 動の成熟 楽しさ先進国をめざして

序	求められる日本型成熟モデル
総論	「動の成熟」の時代へ
各論	日本の熟し方を洞察する
	【構造編】成熟を支える生活浮力
	【胎動編】成熟を楽しむ+-×÷
	【意識編】成熟を彩る多元化欲求
提言	楽しさ先進国をめざして
結	「楽しさ」を「動」のキードライバーに

発行所：株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所

価格：8,400円(税込)

書籍案内およびご購入について <http://seikatsusoken.jp/publication/>



生活者が思い描く日本やその未来像から考える「日本型成熟モデル」についてのニュースリリースは、今後もシリーズで発表していきます。

既に発表済みの「日本型成熟モデルを考えるシリーズ」は

博報堂生活総合研究所のWEBサイト(<http://seikatsusoken.jp/news/release.php>)でご覧いただけます。

[第1回] 生活動力2011「動の成熟」(上記、書籍の概論)

[第2回] 生活動力2011「今の日本のイメージ年齢」

[第3回] 生活動力2011「今の日本の色イメージ」

[第4回] 生活動力2011「今の日本の先進国像」